

幻想へのいざない
あけてみよう、
美術館のふしぎの扉



2016年2月5日(金)～3月21日(月)

[開館時間] 午前9時30分～午後5時 [休館日] 月曜日(ただし、3月21日は開館)

[観覧料] 一般460(360)円、高大生200(150)円

* ()内は、10人以上の団体、親子、リピーター料金

★中学生以下と65歳以上は無料

★釧路・根室管内在住の高校生も無料

(釧路美術館ボランティアの会 SOA 平成27年度招待事業)



主催：北海道立釧路美術館 〒085-0017 釧路市幸町4-1-5

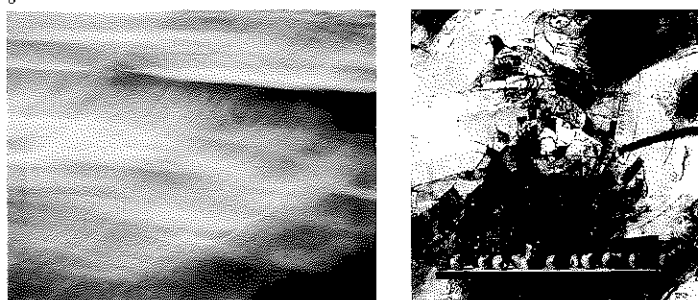
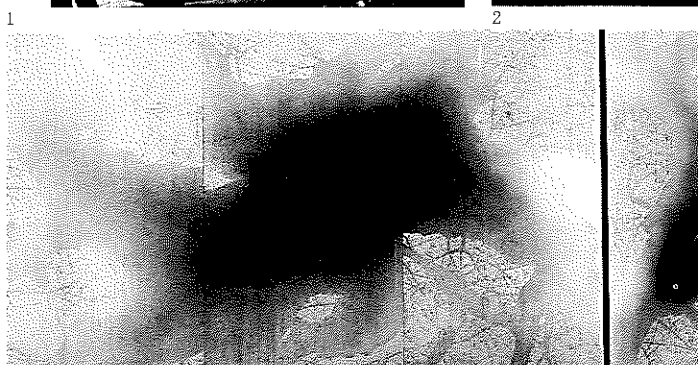
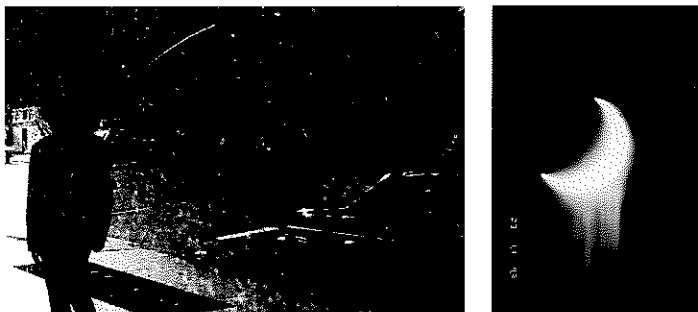
TEL. 0154-23-2381 FAX. 0154-23-2386 <http://www.kushiro-artmu.jp>

[指定管理者] NTT北海道グループ共同事業体
(北海道教育庁生涯学習推進局 文化財・博物館課 代表TEL. 011-231-4111)

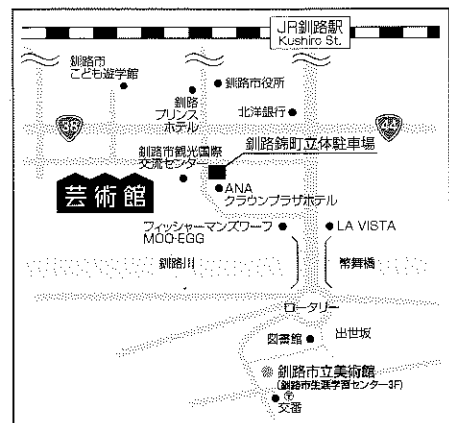
図版：丸山直文《Color Shadows》2003-2004年

幻想へのいざない
あけてみよう、
美術館のふしぎの扉

夢の中では、実際にはあり得ないことや、ふだん思いつきもしないことが、まるで本当のこのように起こるもの。美術作品の中にも、夢みたいな現実の世界や、現実みたいな夢の世界を描いたものが、たくさんあるのです。美術館が所蔵する絵画や写真、彫刻などを通して、みなさんを、ふしぎな幻想の世界へご案内します。



1. 白岡順《米国、ニューヨーク市(マディソン街67丁目)、1978年9月20日》1978年/2. 川田喜久治《ラスト・コスモロジー：部分日蝕》1987年/3. 山田泰《春雷似雷》2002年/4. 秋岡美帆《ゆれるかげ》1993年/5. 赤穴宏《予兆》1993年



[交通のご案内]
● JR 釧路駅から、徒歩で15分(南へ約1.2km)
● くしろバス「十字街」
「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分
● 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワーフMOOバスターミナル」停留所下車、徒歩で約2分

*来館者専用駐車場が、8台分あります。また、本展をご覧の方は、錦町立体駐車場の利用料金が、1時間無料になります(駐車券を、当館受付にご提示ください)。

会期中のイベント

ギャラリー・トーク

2月6日(土)、3月5日(土)

「不思議な世界の表し方

—シュルレアリスムの手法から—

2月13日(土)、3月12日(土)

「風景画の成立と展開—幻視から写実へ—

2月20日(土)、3月19日(土)

「水墨画にあそぶ—モノクロームの中に広がる世界—

講師：当館学芸員

時間：各日、午後2時～(約30分間)

会場：展示室(要観覧券)

ミュージアム・コンサート

「幻想へのいざない」

バレンタインの
スペシャル・
コンサート!

バロック時代と現代の音楽が交錯する演奏会。音楽の背景に、さまざまなイメージをふくらませて……。

出演：村雲 雅志 さん(リコーダー)、
木下 太陽 さん(ピアノ)

2月14日(日)

時間：午後2時～午後3時20分(途中休憩あり)

会場：アートホール(入場無料、要整理券：1月14日
[木]から、当館受付で配付します)

ミュージアム・セミナー

「東西美術史に見る〈幻想〉三題」

2月18日(木)

「奇想・幻想、マニエリスムの画家たち

—イタリアから各地へ—

2月25日(木)

「桃山美術の想像力—南蛮図から刀装具まで—

3月3日(木)

「描かれた妖怪たち—日本人の心が育んだ幻想—

講師：当館学芸員

時間：各日、午前11時～午前12時

会場：アートホール(聴講無料)

アートシネマ館2015

2月27日(土)「雨月物語」

(監督：溝口健二/1953年/97分)

時間：午前10時～/午後2時～(2回上映)

会場：当館アートホール(入場無料)



〒085-0017 釧路市幸町4-1-5

TEL. 0154-23-2381

FAX. 0154-23-2386

http://www.kushiro-artmu.jp